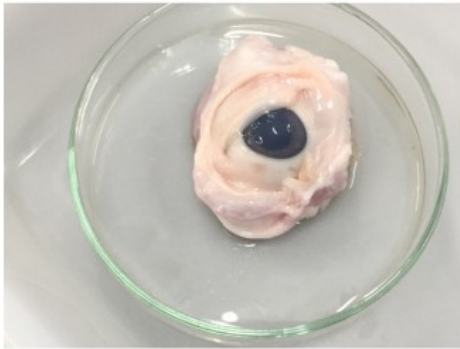


## 「実験の経過」



切る前の状態

左右径..2.5cm

前後径..1.5cm



ガラス体

ゼリー状の透明な物質。



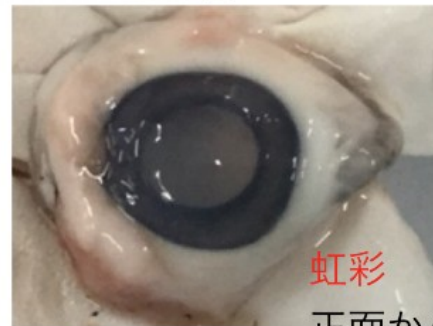
視神経

眼球の外側に伸びる管状の構造。



水晶体

中央にある弾力性のある球体。



虹彩

正面から見たとき、瞳孔の周りに灰色に見える部分。瞳孔の大きさを調節している薄い構造。



網膜

眼球の内側から剥がれている白い固まり。網膜の中には毛細血管が広がっている。

### 考察・感想

眼球の中には肉が詰まっていると思っていたが、実際中を見てみるとガラス体の中身を占めていてかつ真っ黒だったのでびっくりした。水晶体を雑に取り出してしまった為、チン小帯、毛様体はよく分からなかった。水晶体は思いのほか弾力があった。覗いてみようと思ったのはいいが小さすぎたので断念した。眼球は横から見ると少し平べったく、左右径、前後径を測った結果の通りだった。この実験を通して動物の目の構造や仕組みがよく分かった。